

情報コーナー

★会合やイベント

研究会等のご案内

◆第3回ユニバーサルデザイン天文教育研究会のお知らせ

嶺重 慎（京都大学）

3回目となりますユニバーサルデザイン天文教育研究会のお知らせです。一般口頭講演・ポスター講演および参加者を募集します。

タイトル：第3回ユニバーサルデザイン天文教育研究会～教材研究ワークショップ～

研究会 web ページ：<http://prc.nao.ac.jp/fukyu/ud2016/>

主催：国立天文台

共催：天文教育普及研究会、国際天文学連合（IAU）国際普及室

期日：2016年9月24日（土）～26日（月）

会場：国立天文台すばる解析棟大セミナー室（24-25日）

コスモス会館会議室（26日）

参加費：1000円〔情報保障（手話通訳など）に用います〕

〔研究会の目的と趣旨〕

ユニバーサルデザイン（UD）天文教育研究会とは、障害者などマイノリティの立場にある方々を意識した天文教育の研究会です。今までに2回（2010年と2013年）開きました。3回目となる今回は、単なる講演（聞く・見る）にとどまらず、参加と体験を重視したワークショップ（参加する、体験する、自ら実践してみる）を中心に据えました「音の聞こえない世界を体験する」「触る感覚を研ぎすませる」など、様々な工夫が凝らされた15組の少人数（おおむね15人以下）のワークショップを実施します。

なお本研究会はIAU国際普及室（国立天文台内にオフィスがあります）との共催であり、将来的にタイやインドネシア等近隣のアジア諸国への発信も念頭においています。近隣諸国から、関心が高い海外の天文関係者の方々も来日されます。

〔主なプログラム（予定、敬称略）〕

1日目（9月24日（土）10時～17時）

オープニング／特別講演：近藤武夫（東大）、高谷恵美（京大病院ボランティア）、Amelia Ortiz-Gil（スペイン・バレンシア大）／一般講演／グループワークショップ／ポスターセッション／情報交換会

2日目 (9月25日 (日) 9時半～17時)

特別講演：佐藤文衛 (東工大)、広瀬浩二郎 (民博)、Wanda Liz Diaz Merced (IAU 社会発展のための天文学推進室)、Lina Canas (IAU 国際普及室) / 一般講演 / グループワークショップ / ポスターセッション / クロージング

3日目 (9月26日 (月) 9時半～17時)

外国人ゲストのための交流セッション

※1日目、2日目の英語講演には、和訳がつきます。

※3日目は英語のみによる国際交流セッションです。

参加・講演申込み：

参加および広いテーマの一般講演を募集します。参加・講演希望の方は件名を「参加申込み」あるいは「講演申し込み」として、研究会 Web ページの (あるいは tenkyo-ML で送られた) フォームを用いて、できる限りメールでお申し込みください。

メール宛先：ud2016@prcml.mtk.nao.ac.jp

(Fax でもお申し込みいただけます、0422-34-3810 まで)

申込み締切：口頭・ポスター講演希望の場合 8月5日 (金)、

参加のみの場合 8月25日 (木)

申し込みに際しては、以下の表の中から希望するワークショップを選んで、その番号をご記入ください。詳しい内容は下記のサイトをご覧ください。

PDF file : <http://www.kusastro.kyoto-u.ac.jp/~shm/UD/workshop-plan.pdf>

なお国立天文台からいただくサポートは招待講演者およびワークショッププレゼンターの旅費援助にあてるため、一般参加者への旅費援助はできかねます。ご了承ください。

〔ワークショップ一覧〕

120分 WS は1日1回、60分 WS は同じプログラムを1日に2回行います。

60分 WS を選んだ場合、2つの60分 WS に参加することができます。

【A】2016年9月24日 (土)

番号	タイトル	プレゼンター	タイプ、備考	時間
A 1	星の地球からの距離を比べてみよう	大江尚子	工作・体験	60分
A 2	プラネタリウムや教材を想定とした字幕や音声ガイドのコツ	小谷野依久、石原彩、蒔苗みほ子	字幕・音声・体験	120分
A 3	宇宙箱舟ワークショップをどう使う？	磯部洋明 (京都大)	ディスカッション、科学的思考	120分

A 4	星座を触って理解する	渡辺哲也（新潟大） 山口俊光（新潟大）	工作・体験	60分
A 5	宇宙人の顔を作ろう—誰も見たことがない未来への手がかり	戸坂明日香（科学未来館）、広瀬浩二郎（民博）	工作 参加費 300 円	120分
A 6	「天文教具で伝える宇宙（太陽系）の仕組み」と「簡単天文工作」	船越浩海（ハートピア安八）	工作・体験	60分
A 7	TRICK★星座うちわ	メテユンデ	工作	60分
A 8	ダイアログ・イン・サイレンス～宇宙バージョン～	須藤はるか・廣瀬彩奈・北村まさみ	体験・手話・ディスカッション、参加費 100 円	120分

【B】2016年9月25日（日）

番号	タイトル	プレゼンター	タイプ、備考	時間
B 1	光る星座早見盤～GIGASTAR® SKY～ワークショップ	NPO ギガスター（間瀬康文）	工作・体験	60分
B 2	老眼鏡望遠鏡を使った太陽投影観察	飯塚礼子	工作・体験	60分
B 3	美術に描かれた星：さわって楽しむ美術史講座	真下弥生	美術・ディスカッション	120分
B 4	宇宙にいきものはいるの？さわって分かる宇宙生物学	齊藤啓子・藤原晴美・兼田つかさ、他	体験・ディスカッション	60分
B 5	触って楽しむ天文学	嶺重 慎（京都大）	体験・ディスカッション	60分
B 6	宇宙で自由研究～ペーパークラフトを作ろう！～	春日晴樹・長谷川晃子（JAXA）	工作・体験・手話	60分
B 7	安い材料で作る「触れるプラネタリウム」（通訳あり）	リナ・キャナス（IAU/OAO）	工作・体験	60分
B 8	ダイアログ・イン・サイレンス～宇宙バージョン～	須藤はるか・廣瀬彩奈・北村まさみ	体験・手話・ディスカッション、参加費 100 円	120分

◆ **第3回小型衛星の科学教育利用を考える会**

日 時：2016年8月24日12時～25日12時（予定）
 24日の18時より懇親会（参加費 3500円程度）を予定しております。
 会 場：京都市立京都工学院高等学校
 主 催：「小型衛星の科学教育利用を考える会」実行委員会
 委 員：松村雅文*（香川大学）、能見公博*（静岡大学）、渡辺謙仁（北海道大学）、
 有本淳一（京都市立京都工学院高等学校）、内山秀樹（静岡大学）、
 藤井大地（平塚市博物館）、中申孝志（和歌山大学）、野澤恵（茨城大学）、
 平山寛（九州大学）、深井貫（JAMSAT） *協同代表]

URL：http://uchiyama1.ed.shizuoka.ac.jp/~sess/

参加申込：以下のURLから申し込み下さい。

http://ow.ly/J65J301pxtP

申込締切：2016年7月24日（発表がある場合）

発表がない場合も、できるだけ事前にご連絡ください。

なお、懇親会の申込締切は、8月17日（水）です。

◆ **「もしも君が杜の都で天文学者になったら（もし天）」参加高校生募集**
津村耕司（2016年「もし天」代表・東北大学

「もしも君が杜の都で天文学者になったら（通称：もし天）」は、東北大学・宮城教育大学・仙台市天文台が共同で開催する高校生を対象とした合宿形式の天文学体験講座です。今年で6回目の開催となり、全国の科学や宇宙に興味のある高校生に広く認知されつつあります。

「もし天」では、全国から“宇宙好きの高校生”が集い、1週間の合宿の中で実際に天文学の研究を行います。普段の学校での授業とは異なり、班ごとに議論を進めながら自分たちで研究テーマを設定し、データを取得し、それを解析し結論を導き出すという、研究の過程を体験します。天体観測は、仙台市天文台が誇る1.3m「ひとみ望遠鏡」を参加者自ら操作しながら行います。そうして得られた研究成果は、最終日に市民の皆さまの前で発表し、また、希望者は日本天文学会ジュニアセッション（千葉大学で開催）で発表することができます。期間中は、各班に教員や学生がつきサポートしますので、天文学の知識がなくても宇宙に興味のある高校生ならどなたでも参加できます。

お近くに興味を持ちそうな高校生がいらっしゃいましたら、ぜひともご紹介いただきますようお願いいたします。

〔イベント概要〕

もしも君が杜の都で天文学者になったら（通称：もし天）

日 時：2016年12月22日（木）～12月28日（水）

会 場：東北大学・仙台市天文台
主 催：東北大学理学研究科天文学専攻、東北大学学際科学フロンティア研究所
共 催：仙台市天文台、宮城教育大学
後 援：宮城県教育委員会
平成 28 年度 ひらめき☆ときめきサイエンス採択事業
<https://www.astr.tohoku.ac.jp/MosiTen/>

〔参加申し込み方法〕

「もし天」ウェブサイト内の申し込みフォームからお申し込みください
募集人数：高校生 16 名（高専生の場合は 3 年生まで）
開催期間となる 12/22～28（6 泊 7 日）全日程参加できる人
応募締切：2016 年 10 月 14 日（金）
参加費用：8,000 円程度（期間中の宿泊費含む。期間中の食費・交通費は実費負担）
選考方法：800 字程度の作文の提出が必要です。
応募者多数の場合はこの作文で審査します。

〔イベントスケジュール〕

初日（12/22・会場：仙台市天文台）
班ごとに研究テーマを決定
仙台市天文台「ひとみ望遠鏡」見学、操作説明
2～3 日目（12/23～24・会場：東北大学、仙台市天文台）
班ごとに研究計画書作成
研究計画書審査会
審査会に通過した班から、天文観測
4～6 日目（12/25～27・会場：東北大学）
得られたデータを解析し研究を進める
最終日に向け発表練習
最終日（12/28・会場：東北大学）
研究成果報告会（一般公開）
2017 年 3 月（会場：九州大学） ※希望者のみ
日本天文学会ジュニアセッション開催

〔問い合わせ先〕

津村耕司 助教（東北大学 学際科学フロンティア研究所/理学研究科天文学専攻）
〒980-8578 仙台市青葉区荒巻字青葉6-3
東北大学青葉山キャンパス 理学合同C棟 S502号室
TEL: 022-795-6608 FAX: 022-795-6513
E-mail: tsumura@astr.tohoku.ac.jp